



学校の学びを基にした自立的な家庭学習の取組①

今年度の県南教育事務所の柱の一つである『確かな学力』の育成に関する具体的な取組に、「学校の学びを基にした自立的な家庭学習の取組の推進」があります。今号では、奥州市立真城小学校の取組と、先日公表された全国学力・学習状況調査の家庭学習に関する質問紙調査の結果から、各校で意識していただいた点について紹介します。

家庭学習の充実に向けた取組

～奥州市立真城小学校の実践紹介～

1 予習で授業への関心を高め、復習で定着を図る家庭学習

真城小学校では、高学年を中心に、次時の学習内容を読んだり、自主学習ノートに写したりする課題を与え、授業への関心を高める予習に取り組ませています。また、学習内容の定着を図る復習として、授業で学習した内容を振り返らせ、大切なポイントをノートにまとめさせたり、授業中に疑問に思ったことや発展的な内容にも取り組ませたりしています。このような復習のさせ方は、ドリル学習による知識・技能の定着とともに、思考力・判断力・表現力の育成にもつながっています。

2 「めあて」「振り返り」を書かせる家庭学習ノート

家庭学習ノートには、「日付」「開始時刻」「終了時刻」だけでなく、「今日の学習のめあて」と「学習を終えての振り返り」を書くよう指導しています。めあてについては、年度当初に書き方を指導し、計画的に目的意識をもって家庭学習に取り組むよう指導しています。

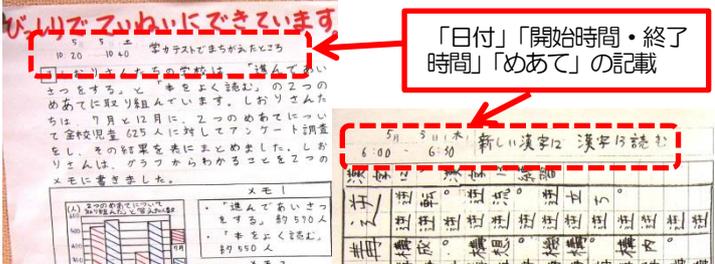
子どもたちのがんばりノートは、水沢南中学校区の小中で取り組んでいる年4回の家庭学習強化日「ノーメディアデー」の取組と合わせてコンクールを実施し、互いに見合いながら良いところを学ぶ機会を設けています。

○子どもたちの「めあて」から

「算数のテストでまちがえたところを、もうまちがえないようにしよう」
「自分ののがてなところを克服できるようにしよう」
「ていねいに、いつ見てもわかるようにまとめよう」など

○子どもたちの「振り返り」から

「送り仮名を間違ってしまうことが多いので気をつけたい」
「人の臓器について図を使ってまとめたので整理して覚えられた」など



子どもたちのがんばりノート

3 全校での共通理解による音読カードの取組

真城小学校では、研究部からの提案により、全校での共通理解による音読に取り組んでいます。この音読カードには、音読の内容・回数だけでなく、読書、家庭学習に取り組んだ時間も記入し、保護者からサインをもらう様式となっています。保護者の協力も得ながら、音読、読書、家庭学習の習慣化が図られています。

諸調査結果からの家庭学習の見直し

～H30 全国学調クロス集計結果から～

全国学調の質問紙調査から、家庭学習に関する内容と学力との相関を取り上げました。真城小学校の取り組みの良さが、この結果からも伺えます。(数値は岩手県の結果)

ポイント① 自分で計画を立てて勉強をする児童生徒を育てましょう。

「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか。」数字は正答率

| 小学校 | 児童数の割合 | 国語 | | 算数 | | 理科 |
|--------------|--------|------|------|------|------|------|
| | | A | B | A | B | |
| している | 40.0 | 76.2 | 59.2 | 64.9 | 53.8 | 62.8 |
| どちらかといえばしている | 36.3 | 74.0 | 57.0 | 63.3 | 51.1 | 61.7 |
| あまりしていない | 18.1 | 71.8 | 54.2 | 60.7 | 48.1 | 59.2 |
| 全くしていない | 5.5 | 66.0 | 46.6 | 57.8 | 42.4 | 54.8 |

| 中学校 | 生徒数の割合 | 国語 | | 数学 | | 理科 |
|--------------|--------|------|------|------|------|------|
| | | A | B | A | B | |
| している | 18.3 | 78.3 | 63.9 | 67.7 | 48.8 | 69.4 |
| どちらかといえばしている | 37.0 | 77.2 | 62.5 | 63.4 | 44.4 | 66.3 |
| あまりしていない | 33.6 | 75.5 | 60.3 | 60.2 | 41.4 | 64.2 |
| 全くしていない | 11.0 | 69.3 | 53.9 | 54.5 | 35.7 | 58.3 |

児童・生徒質問紙結果(岩手県)

小・中学校ともに、どの教科においても高い相関が見られます。自己の課題や目標に応じた自立的学習態度の育成が求められます。

ポイント② 授業と連動させながら、「発展的な課題」や「調べたり・書いたりする課題」に家庭学習で取り組ませましょう。

「調査対象学年の児童・生徒に対する算数(数学)の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか。」数字は正答率

| 小学校 | 学校数の割合 | 国語 | | 算数 | | 理科 |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|
| | | A | B | A | B | |
| よく行った | 9.7 | 76.8 | 60.2 | 65.4 | 56.1 | 65.3 |
| どちらかといえば行った | 47.5 | 74.5 | 57.9 | 63.6 | 51.8 | 62.0 |
| あまり行っていない | 41.8 | 70.7 | 54.4 | 60.2 | 48.5 | 59.7 |
| 全く行っていない | 0.9 | 48.2 | 25.9 | 41.6 | 27.3 | 41.0 |

| 中学校 | 学校数の割合 | 国語 | | 数学 | | 理科 |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|
| | | A | B | A | B | |
| よく行った | 12.3 | 78.7 | 64.4 | 67.4 | 49.9 | 69.4 |
| どちらかといえば行った | 48.1 | 76.6 | 61.7 | 63.2 | 43.9 | 66.5 |
| あまり行っていない | 38.9 | 75.0 | 59.3 | 60.5 | 40.5 | 64.3 |
| 全く行っていない | 0.6 | 75.2 | 56.9 | 55.0 | 36.6 | 60.6 |

「調査対象学年の児童に対して、家庭学習の取り組みとして、調べたり書いたりしてくる宿題を与えましたか」

| 小学校 | 学校数の割合 | 国語 | | 算数 | | 理科 |
|-------------|--------|------|------|------|------|------|
| | | A | B | A | B | |
| よく行った | 29.2 | 74.1 | 58.8 | 63.6 | 52.8 | 63.4 |
| どちらかといえば行った | 51.6 | 73.3 | 56.7 | 62.3 | 50.9 | 61.1 |
| あまり行っていない | 19.2 | 69.9 | 51.8 | 59.6 | 46.4 | 58.2 |

(まったく行っていないは、0校)

学校質問紙結果(岩手県)

上記質問は、特に活用問題との相関が高く表れています。漢字や計算ドリルだけではなく、授業で思考させたこと、できるようになったことをいかした課題を家庭学習でも取り寄せ、活用する力を養いましょう。